



	講座	日時・場所	費用・その他	申し込み
歴史	柏尾・名九鬼ウオーキング 平家落人伝説、紅葉鬼神伝説の伝わる集落の遺跡を探索しながらウオーキングを楽しみます。 関公民館職員	日10月10日(金) 8:40～13:00 場第2白坂トンネル駐車場集合	費無料 定20人(先着順) 持昼食	申9月29日(月)、30日(火)に 電話で 関明科公民館 Tel.62-4605
	初心者向け古文書入門講座 「安曇野の近世古文書に接して」 「ある真言僧の足跡～満願寺から泉福寺へ」 関小澤賢二さん(前橋市古文書講師) 逸見大悟(文化課職員)	日10月29日(水) 13:30～16:00 場穂高公民館第2会議室	費無料 定20人(先着順)	申10月15日(水)・16日(木) に電話で 関穂高公民館 Tel.82-5970
自然	ふるさとたんけん隊③ 高瀬川たんけん 高瀬川を上流にたどり水を学びながら、大町エネルギー博物館でのプラネタリウムの鑑賞や、サントリ一天然水信濃の森工場見学をします。	日10月4日(土) 9:00～16:30 場明科公民館集合・解散	対小学生と保護者 費小学生500円 保護者800円 定20人(先着順) 持昼食、飲み物、雨具	申9月26日(金)までに電話で 関明科公民館 Tel.62-4605
	守屋山登山(1,651m) 南アルプス最北端、諏訪市と伊那高遠にまたがる守屋山から360度の眺望を体験します。 関中田光男さん(前穂高公民館長)	日11月5日(水) 6:00～18:00 場穂高公民館集合・解散	費無料 定24人(抽選)	申10月20日(月)・21日(火) に電話で 関穂高公民館 Tel.82-5970
くらし	スマホ相談室基礎編第4回 スマホの基本的な操作、アプリの使い方などを、個別に説明します。 関公民館職員	日10月16日(木) 10:00～12:00 場明科公民館講堂	費無料 定15人(先着順) 持スマートフォン	申10月6日(月)・7日(火)に 電話で 関明科公民館 Tel.62-4605
	ICT講座 初めてのスマホ教室(少し応用編) スマホの基本的な利用ができる人を対象に、便利な使い方を学びます。 関携帯電話会社専任講師	日10月29日(水) 10:30～12:00 場穂高公民館第3会議室	費無料 定20人(先着順) 持スマートフォン	申10月8日(水)・9日(木)に 電話で 関穂高公民館 Tel.82-5970



申し込みは下記2次元コードまたは電話で。定員を超えた場合は抽選。申込期限後でも定員に達しない場合は受け付けます。
関スポーツ推進課 Tel.71-2467

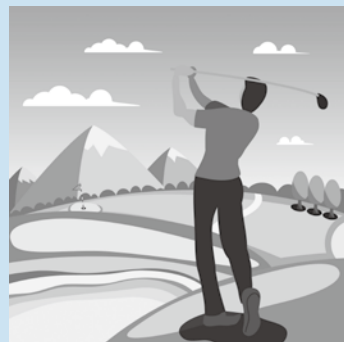
動き作り運動あそび 申込期限 9月29日まで
遊びやゲーム要素を含んだ運動を通し、さまざまな種目に役立つ運動能力が身に付きます。
日10月29日～2月25日(全15回)水曜日・17:00～18:30
場豊科勤労者総合スポーツ施設 対小学1～3年生
講細野築三さん(安曇野市スポーツ推進委員)
費2,250円(全15回分) 定20人

トレイルランニング教室 申込期限 10月17日(金)まで
自然を体感しながら野山を駆けるトレイルランニング。どなたでも安心して参加できる、初心者向けの体験教室です。
日11月15日(土)9:00～12:00 場長峰荘～長峰山頂周辺
講岡田裕也さん(2024マスタースカイランニング世界選手権 スカイウルトラ・OVER45 優勝)
対18歳以上の市民(高校生は除く)でトレイルランニング初心者の人
費250円 定10人
持運動靴(無料貸出有)、レインウェア、飲み物、ザック



10月10日(金)までに申込用紙を市スポーツ協会事務局へ直接・ファクス・郵送のいずれかの方法で。申込用紙は同事務局、または市HPから入手できます。

日10月29日(水)
場あづみ野カントリークラブ
対市内在住・在勤者、安曇野市出身者
費14,100円(キャディー、カート、食事、税込)
内前半9ホールストロークプレー
定160人(40組)
他参加組数が30組を超えた場合はセルフプレー
関市スポーツ協会事務局 Tel.88-3516



10月19日は市民運動会！

豊科・三郷・堀金の各地域では世代を超えて楽しめる市民運動会を開催します。皆さんのご参加をお待ちしております。

豊科さわやか市民運動会



大人から子どもまで、地区公民館・団体から個人まで楽しめる種目を用意しました。当日受付の種目もあります。
日10月19日(日)8:30～12:15
場県民豊科運動広場
対豊科地域在住者
内大玉おくり、○×ゲーム
パン食い競争など
関豊科公民館 Tel.72-2158

三郷地域市民運動会



参加賞や賞品をご用意しています。当日受付の種目もあります。大勢の皆さんのご参加をお待ちしています。
日10月19日(日)8:30～11:30
場三郷文化公園グラウンド
対三郷地域在住者
内三郷○×クイズ
おやつですよ。パンゲット！など
関三郷公民館 Tel.77-2109

堀金地域市民運動会



幅広い年齢層を対象に多くの人が参加しやすい競技を豊富にそろえました。当日受付の種目もあります。
日10月19日(日)9:00～11:45
場堀金小学校校庭
対堀金地域在住者
内堀金ウルトラクイズ、玉入れ
アンパンマン食い競争！など
関堀金公民館 Tel.72-5796

最終回 戦後80年 安曇野と戦争の記憶

記憶3 戦争の傷が残るアカマツ

三郷交流学习センター「ゆりのき」の前に立つアカマツ。その幹には戦争の爪痕が残されています。太平洋戦争末期、資源確保のため進出していた東南アジアなどを結ぶ海上輸送路が米軍の攻撃によって絶たれた日本。原油が輸入できなくなり、戦争に必要な航空用燃料も不足しました。軍事以外の燃料油、特にガソリンの使用は厳しく制限され、木炭やまきを燃料にした自動車も登場しました。それでも燃料不足は解決できず、海軍が中心となって松根油と松脂を精製して燃料を作る研究に注力。実用化のめどが立つと、全国で採取が始まりました。掘り出したマツの根を蒸し焼きするように空気を入れて採取する松脂。性質も精製方法も異なりますが、当時はこれらをまとめて「松根油」と呼びました。

各地に精製場が作られ、軍用燃料を作る海軍燃料廠に集められて燃料に精製されましたが、実際に軍用機に使われたかはわかりません。政府は町村に割り当て目標を示しましたが、すでに多くの人が戦地や工場に動員されていたため採取には国民学校に通う子どもたちも駆り出されました。松根油の痕跡はありませんが、松脂を採取するため表面の皮を剥いで傷を付けたV字形の跡は室山の松林に残っています。そのうちの1本は現在の「ゆりのき」の前に移植され、終戦から80年経った今も安曇野にもたらした戦争の記憶を伝えています。参考:博物館ブックレット7 安曇野の戦争と、戦争遺跡



採取跡が残るアカマツ